

チェチェン連絡会議 2013 年 6 月の催し 「なぜシリアでチェチェン人が戦っているのか？」

講演者 常岡浩介 フリー・ジャーナリスト/当会会員

日時：2013 年 6 月 23 日 17:45 開場 18:00 開始

場所：新宿区大久保地域センター会議室 B

用語集

・ムハージリーン

アラビア語で「移住者」を意味するムハージルーン (Muhājirūn) の口語表現。従来の血縁・地縁から離れ神の道にヒジュラ (移住) を行った人々をいう。622 年の預言者ムハンマドのヒジュラ前後にメッカからメディナに移住した 70 余名の成年男子とその家族が最初のムハージルーンである。メディナにおけるムハンマドの支持者であるアンサールとともに形成期のイスラム教団国家の中核であった。現代では、「移民」「難民」の意にも。シリアでは、反体制派外国人義勇兵組織の総称となっている。

・ジェイシュ・ムハージリーン・ワ・アンサール

أنصار و مهاجرين جيش。シリアのムハージリーン組織中、最強、最大といわれるグループ。旧名・通称カタイプ・ムハージリーン (المهاجرين كئاب) アレッポ近郊に拠点を持ち、ダマスカスなどに遊撃を繰り返している。チェチェン人主体で、旧ソ連出身者が比較的多い。アミール (司令官、首長) はアブーウマル・シシャニと名乗るキスト人。ジェイシュは「軍隊」、アンサールは「支援者」で、「外国人義勇兵軍と地元支援者」の意。

サラフィ主義者の組織で、アルカーイダ系のヌスラ戦線と協力関係にあるものの、彼ら自身はカーイダと直接関係はなく、チェチェンで武装闘争を続けているカスカス首長国と連絡を取っているとしている。

・ジャヌード・ル・イスラーム

الإسلام جنود (日本語では「イスラムの兵士たち」)。シリア北西部ジャバルトルコマンに拠点を持つムハージリーン組織でチェチェン人主体。アミールは 69 年生まれのキスト人ムスリム・シシャニ。欧州へ移民したチェチェン人、ドイツ人、アラブ人が多い。ジェイシュ・ムハージリーン・ワ・アンサールと協力関係にある。チェチェンのカスカス首長国の他、欧州に亡命したチェチェン独立派イチケリア派とも関係があるようだ。

・ヌスラ戦線

シリアのアルカーイダ組織。正式名称は「アッシャームの民のアン・ヌスラ戦線」。米国務省から「国際テロ組織」指定を受けている。イラクのアルカーイダ組織「イラク・イスラム国」と関係が深く、下部組織であるとされたこともあるが、現在はアルカーイダ最高指導者のザワヒリからアルカーイダ内の独立組織と認められている。ヌスラ戦線内にも多数の外国人義勇兵が参加し、彼らも「ムハージリーン」と呼ばれている。

・チェチェン人

旧ソ連北カフカス地方に有史以前から住むとされる先住民族でチェチェン共和国の主要民族。言語はカフカス諸語系チェチェン語で、兄弟言語が世界にイングーシ語しかない孤立言語。主要な宗教はイスラム・スンニ派ハナフィ学派カーディリー系スーフィのハジムリート教団。だが、94年以降の第一次、第二次チェチェン戦争を経て、サラフィが伸長し、現在では半数がサラフィという説もある。ロシアとの400年に及ぶ支配と独立を巡る闘争の歴史があり、140年前、ロシア帝国による「大追放」期に南カフカス山麓に移り住んだキスト人などの派生民族も存在する。

IHH

読み方は「イーハーハー」。トルコの人道支援 NGO。正式名称は İnsan Hak ve Hürriyetleri ve İnsani Yardım Vakfı（日本語で「人権と自由と人道支援のための基金」）
<http://www.ihh.org.tr/> トルコのイスラム教徒が主体で、100 各国以上で活発な支援活動を展開している。2010年5月に、イスラエル軍包囲下のガザ地区支援に向かっていたマヴィ・マルマラ号を公海上でイスラエル特殊部隊が襲撃し、9人が殺害された事件で世界に名が知られるようになった。シリアでも活発な支援活動を展開している。

MIT

トルコ国家情報機構（トルコ語：Milli İstihbarat Teşkilatı, MİT）1927年、アタテュルクの命令によって創設。現在の長官はハカン・フデヌ。首相府直属の組織。歴史的には米 CIA、イスラエル・モサドなどと協力してきた。

作成： 常岡浩介